



様式第8号（第5条関係）
（その1）

令和2年 4月 27日

十和田市議会議長
畑山親弘 様

会派名 令和無心会
経理責任者 野月一博



令和元年度 政務活動費収支報告について

十和田市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、
別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

(その2)

令和元年度 政務活動費収支報告書

会派名 令和無心会

1 収 入

政務活動費 330,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費		
研修費	30,000 99,396	7/29~30 林活議員連盟 (新庄市、由利本荘市) 2/9~11 地方議員研修会 (東京都)
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合 計	129,396	

3 残 額 200,604 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

研 修 費

(その3)

政務活動報告書

会派名	令和無心会		
活動議員名（取扱議員名）			
野月 一博			
区 分			合計金額
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	※該当する区分に○印	
期間 (年月日)	令和元年7月29日 ～ 7月30日 (1泊2日)		
支出目的 (支出理由)	7月29日 山形県新庄市 協和木材株式会社 新庄工場 ・「大型集成材工場と工場の外壁（利用事例）見学」 7月30日 秋田県由利本荘市 鳥海山 木のおもちゃ美術館 ・「廃校舎を利用した木育拠点施設について」		
用務先 (支払先)	山形県新庄市 協和木材株式会社 新庄工場、 秋田県由利本荘市 鳥海山 木のおもちゃ美術館		
内容及び成果	別紙 視察報告書のとおり		

※領収書及び料金内訳書等の写しは裏面へ貼り付けしてください。

林活議員連盟調査視察 報告書

野月 一博

期 間：令和元年7月29日～令和元年7月30日（1泊2日）

視察先：1 山形県新庄市 「協和木材(株)新庄工場」(7/29 15時～)

2 秋田県由利本荘市 「鳥海山 木のおもちゃ美術館」(7/30 10:30～)

1 山形県新庄市 「協和木材(株)新庄工場」

大型集成材工場と利用事例として工場の外壁について視察し、説明を受けました。集成材として、森林資源を活用していくことは、省エネルギーの循環型社会において、資源保護の役割を果たしてくれている。

木はやさしい住まいである。

集成材として木材加工することによって、無駄を省き、環境との共存を図り、森林管理ができて、天然素材を利用し加工された集成材は高品質となっている。

特に、耐火性能が向上し、厚板とすることで、活用が広がっている。

2 鳥海山 「木のおもちゃ美術館」

有名な秋田杉の木目を生かした床や壁、天井や建具など、和風を強調しながらもモダンにデザインされた昭和20年代の木造校舎、国登録の有形文化財「旧鮎川小学校」は、「鳥海山 木のおもちゃ美術館」として今でもうつくしい姿を見せている。

大人も子どもと一緒に様々なおもちゃを楽しめる「多世代で楽しむ美術館」です。木のおもちゃで木のやさしさに触れ、木のぬくもり溢れる場所であり、思い出作りに良いところである。

3 視察を終えて

日本伝統の木の文化を感じさせ、木の良さを見直す取組みが広がっているので、木材や林業に興味を持つきっかけになればいいと思いました。また、新国立競技場は日本全国各都道府県の木材を利用し、他の会場でも新しい建築素材として、木を重ねて接着した集成材も利用されているとのことであり、木材の利活用が広く進んでいることに感心したところである。

本市においても、交流プラザや新庁舎でも木材の利用を促進していることに、改めてその重要性に対する認識を深めたところです。

そして、木の香り、木の精の不思議にロマンと夢を感じた視察でした。

(その3)

政務活動報告書

会派名	令和無心会		
活動議員名（取扱議員名）			
野月 一博			
区 分			合計金額
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	※該当する区分に○印	
期間 (年月日)	令和2年2月9日 ～ 2月11日 (2泊3日)		
支出目的 (支出理由)	・地方議員研修会（地方議員研究会主催） 2月10日 「10年目までの議員向け特別セミナー1」 2月11日 「我が国が直面する学校統廃合特別講座」		
用務先 (支払先)	東京都 TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター		
内容及び成果	別紙 視察報告書のとおり		

※領収書及び料金内訳書等の写しは裏面へ貼り付けしてください。

研修報告書

令和無心会 野月 一博

期 間：令和2年2月9日～令和2年2月11日（2泊3日）

研 修：地方議員研修会

地方議員研修会に参加しました。

研修の概要

1 2月10日 10時から

「10年目までの議員向け特別セミナー1」

《内容》

1 初当選議員が失敗するポイント

① 正義のヒーローになろうとする

○アリの巨像と戦う戦術

- ・ 同士の募る
- ・ 情報公開請求、住民監査請求、直接請求

② 議会のルールに翻弄される

③ 議長を敵に回す

- ・ 質問は行財政全般にわたる議員主導による政策論議
- ・ 通告内容には具体性が必要

2 一般質問をはじめとする時におさえなければならない要点

① 質問とは

行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるもの

② 経歴から質問を作る

③ 公約から質問を作る

3 先輩議員に質問のことを聞いてはいけない理由

① 先輩議員の指導を疑う

② 忘れてはいけない3か条

- ・ 議会に先輩後輩はない
- ・ 私たちは4年間のパートタイマー
- ・ 有権者の代理人

③ 一目置かれる議員の特徴

- ・ 現場主義を徹底している
- ・ 担当課と協議ができる
- ・ 市域外から情報収集ができる

2 2月11日 14時から

「我が国が直面する学校統廃合特別講座」

《内容》

1 文部科学省のスタンス

「小・中学校では一定の集団規模が確保されていることが望ましい。」

「学校統合により魅力ある学校づくりを行う場合や、小規模校のデメリットの克服を図りつつ学校の存続を選択する場合等の複数の選択があると考えられます。」

2 学校の適正規模・適正配置

学校教育法施行規則第41条

「小学校の学級数は、十二学級以上十八学級以下を標準とする。ただし、地位の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りでない。」

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令第4条

「通学距離が、小学校にあつてはおおむね四キロメートル以内、中学校にあつてはおおむね六キロメートル以内であること。」

3 地元の学校が無くなる時の議員としての関わり方

寝屋川市の事例

議会運営

- ・本議会に「学校設置条例の一部改正案」上程
- ・文教常任委員会への委員会付託
- ・修正案の動議
- ・修正案採決
- ・本案採決
- ・付帯決議採決
- ・請願採択
- ・本会議採択

4 これからの自治体議員の心構え

① 市民と同じ目線でいいのか

② 10年後の未来のための決断

「生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。それは、変化にもっともよく適応したものである。」ダーウィン

研修の感想

地方議員のあり方、また学校の統廃合の現状など大変勉強になりました。今後の議員活動に役立てていきたいと思えます。